

白石實二 じやくしつじ 小説家。明治十九年十一月十一日群馬縣生れ、昭和十一年十一月一日没（八六一九三七）。筆名實二生、白石生。明治四十二年早稲田大學文學部英文科卒。在學中田山花袋の心師事。四十四年森田忠軒の娘下子と結婚。大正七年東京外國語學校露語單修科卒。富山房編輯員、東京府立第二中學校教員、博文館編輯第二部長等を経て早大出版部客員。

著譯書「軍國の大秘密」（大正二年十月二日忠誠堂出版部「新少年少女物語」）、「武藏野巡禮」（大正八年十一月十七日、再刊・十年十一月）二十五日大同館書店）、「曠野」（大正九年十一月二十一日博文館）、デフオー作「ロビンソン・クルウソー」（譯、昭和五年八月一十八日改造社「世界大衆文學全集」）、「大東京遊覽地誌」（昭和七年十一月四日實業文館本社）、「武藏野から大東京へ」（昭和八年二月）二十四日中央公論社。再刊・十九年二月二十一日再建社）、「新版日本騎人傳」（昭和九年六月）二十一日中央公論社）、「新武藏野物語」（昭和十一年五月）二十五日書物展望社）、「軍中探偵明石將軍」（第廿四版・昭和十七年十月十五日春陽堂文庫出版株式會社「春陽堂文庫」）等。

